

満開の桜に魅せられた佐木島巡り



満たされた笑顔の参加者…市重文安楽寺山門前にて

R8.4.9 撮影 西村雅幸(沼田東町)

今年の春のハイキングは、マイクロバス利用の佐木島巡りとなり、フェリーで渡った島では和霊石地藏をはじめとする目的地を効率よく移動し、千本桜が満開の搭の峰が終点だった。搭の峰で昼食弁当を食べ終わる頃、遊覧のヘリコプターが上空を5周して我々を歓迎してくれているかのような運にも恵まれ、参加者大満足であった。

五
月
の
行
事

各
地
会

4月19日(日)~5月末頃	三原八幡宮	こいのぼりまつり
05日(火・祝)	沼田東鯉	のぼりまつり 於 沼田東コミセン近辺
30日(土)~31日(日) 10:00 ~	第35回 三原さつき祭り	於 ポポロ周辺 さつき展示会、喰道楽、屋外ステージなど
17日(日)	市郷連総会	於三原市中央公民館
30日(土)	勉強会	「三原志稿(3-4)」 実施要領は12頁に記載

P 1	表紙…表題：満開の桜に魅せられた佐木島巡り	行事予告
	写真：満たされた笑顔の参加者…市重文安楽寺山門前にて	
2	「長崎さるく」の話、情熱と熱意と行動	沼田東町 津島 敏子
3～5	三原城下町について(2-1) 三原市文化財協会 前会長	橋本 敬一
6～8	令和8年 レキカン春のハイキングの感想	小泉町 吉岡 利文
9～11	三原城御成門の不思議	官 浦 鈴木 健次
12	会よりの便り	事務局



さつき
皐月



ひのえうま
丙午

AJ2686

令和八年

AD2026

今月の各地

むら

ら。

まち

まち

歳時記

「長崎さるく」の話、情熱と熱意と行動 沼田東町 津島敏子

2月始め、広島県観光ボランティアガイド協会のホスピタリティ研修会に参加させてもらった。私達は団体の体をなしていないので賛助会員という扱いである。井の中の蛙もたまには外からの刺激を受けなければと寒い中広島まで出かけた。

演者は長崎さるくを主導した当時長崎市役所文化観光部次長観光政策課課長の股張一男氏。演題は「長崎さるく(ぶらぶら歩く)と観光まちづくり～長崎さるく博20周年への道のりとこれから」。非常に感銘を受けた。それだけが残り、記憶は止めどなく零れ落ちてしまったが、極小団体員の私達が聞くよりも観光課の方々に聞いて頂きたい内容だったと思う。アウトプットこそ大切と思い、僅かな記憶とメモを頼りに以下に記すが独断と偏見と多少の曖昧さはお許し頂きたい。

‘06年日本で初めてのまち歩き博覧会の開催には、現状分析として、価値観の多様性、団体から個人客への推移、物見遊山から体験へ、観光と市民の分離から、観光はまちづくりであるという理念のもと、官民一体となって成功させたそうである。

情熱と熱意と行動—これをもって夜ごと各自治会を訪ね理解と協力を説いて回ったという。市民によるガイドによって「長崎遊さるく」「長崎通さるく」「長崎学さるく」「長崎食さるく」で観光客と交流、それを日常化する。そこには知識は不可欠ではなく、押し付けも不要、母のように、恋人のように、友達のように楽しく交流する。観光は1/3、まちづくりが2/3と極言された、観光はまちづくりである。と。

長崎なんぞ放っておいても観光客は来るだろうが、観光ではないのである。

知る→好きになる→誇りに思う→大事にする→もっと良くなる

因みに自虐的三原版

知らない→興味ない→関係ない→何もない→かくてゴミ捨て場と化す

実際、三原には見ただけで「おおー!!」劇画風には「Wow!!」とかは、はっきり言って無い。そのうえゴミだらけ。いかに三原のいいところを話してもゴミ袋を提げて歩かなければならない情けなさ。

余談ながら、先日の玉島旅行も非常に示唆深いものがあつた。一個人一団体では不可能でも力を持っている行政主体の官民一体となって知恵を絞れば…と思うのは儂い夢なのか、450年の時を思えば無い物ねだりか……。今の私にできることをやっっていくしかないのかなあ、ないのよねえ、と自嘲と諦めの日々である。

レキカンだより

みはら歴史と観光の会

723-0051 三原市宮浦6丁目 9-32

令和8年5月

検索

わが町三原

～みはら市民協働サイト「つなごうねっと」加入団体～

レキカンは新入会員・再入会員を募集・歓迎しております

行 事 報 告

- 3月27日 月報発送配布作業(奥川、大原、岡田、小川、川上、桑田、小森、高杵、
正田哲、瀬畑、金森、西丸、西村、松竹、三好他)
- 4月06日 4月度理事会(年間行事計画、三原市の観光改善への提案他)
- 4月09日 春のハイキング「佐木島巡り」23名参加
- 4月12日 児童館ラフラブ行事「お殿様のお散歩」支援(瀬畑、大原、西丸、鈴木)

行 事 予 定

1. 勉強会

- (1) 日 時 5月30日(土) 10時～12時
- (2) 会 場 サン・シープラザ4F 第2研修室
- (3) 内 容 「三原志稿(3-4)」の輪読

2. 市郷連總會

- (1) 日時・会場 令和8年5月17日(日) 13:30 ～ 中央公民館
- (2) 出席者 市郷連理事と代議員
- (3) 主議題 昨年度の活動報告と今年度の行事計画

3. レキカン總會ならびに記念講演会 **参加者募集!**

- (1) 日時・会場 令和8年6月07日(日)13:00～受付開始・中央公民館
- (2) 記念講演 13:30～15:20
- 演 題 「忠臣蔵と三原」
- 講 師 安田女子大学 島田大助 教授
- 定 員 130名
- 申込み この頁右上の事務局まで 住所・氏名・電話番号を
はがき、FAX、Eメールにて(締切 5月31日)

- (3) 總會 記念講演が終了次第開始